

令和7年度 保育所自己評価

園名 吹田市立千三保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

- ・心も身体も元気な子
- ・自分の思いをしっかりと出せる子
- ・友達とよく遊ぶ子
- ・仲間を大切にする子

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	一人ひとりの姿を大切に全職員で共通認識を持ち、保育を進めた。
こどもの発達援助	A	個々の発達や健康状態に合わせて手立てを考え、職員間で共有し、保育を行った。
保護者との連携	A	教育・保育内容等について、保護者に分かりやすく伝えた。
地域との連携	A	園全体で地域支援事業を行い、地域の親子が安心して遊びに来て、相談できる場になった。
運営・管理、社会的責任	A	日々コミュニケーションを取り、職員間の連携を密にしながら園運営をすすめた。
職員の資質向上	B	園内学習や各種研修で学んだことを職員間で共有し、保育の質の向上に努めた。
安心・安全	A	自園だけでなく、他園のヒヤリハット事案、事故報告を職員間で共有し、再発防止や訓練につなげた。

今年度の評価

安心・安全な保育	子供の人権を尊重した保育を行った。ヒヤリハット事案等を全職員で共有し、再発防止や伝え漏れのないよう努めた。
身体づくり	発達年齢に合った生活や遊びを学習し、身体を動かす楽しさを感じる遊びに取り組んだ。

来年度の目標

安心・安全な教育保育
保育の質の向上